

〔科目名〕 経済演習Ⅱ				〔単位数〕 4単位		〔科目区分〕 専門科目(必修)	
〔担当者〕 樺 克裕						〔授業の方法〕 演習	
〔演習テーマ〕 地方財政論・地域経済学							
〔演習内容〕 引き続き『地方財政の見取り図』の輪読を予定しています。テキストの輪読終了後には、学んだ内容を基に、班ごとに課題に取り組み、発表していただきます。 課題の発表が終了したあとは、地方財政論・地域経済学のテキストを1冊決めて、引き続き輪読する予定です。テキストは経済演習Ⅰの授業内で決定する予定です。							
〔科目の到達目標〕 経済学の基本的な知識、技量を身につけること。発表や議論の方法を身につけること。							
〔ディプロマ・ポリシー(DP)との関係〕							
学部				学科			
DP1	DP2	DP3	DP4	DP1	DP2	DP3	
○					○	○	
〔前提条件〕 ミクロ経済学、マクロ経済学、財政学を履修していることが望ましい。							
〔学修の課題、評価の方法〕(テスト、レポート等) 発表内容と授業の貢献度で評価します。							
〔教科書等〕 菅原宏太・松本睦・加藤秀弥『地方財政の見取り図』有斐閣ストゥディア 2023年 上記の通り、地域経済学、地方財政論のテキストは後日決定します。							
〔実務経歴〕 旧通産省での実務経験を活かし、消費から生産・政府の行動まで、身の回りのさまざまな出来事に密接に関係している経済学がどのような学問かを学ぶ授業です。							
授業スケジュール							
時期	テーマと内容						
4—5月	『地方財政の見取り図』の輪読。						
5月	班による課題発表・討論						
以降	決定したテキストの輪読						